

Gōkan: (No. 025)  
Oshie-Gusa.  
Book 17---25  
Part 3.

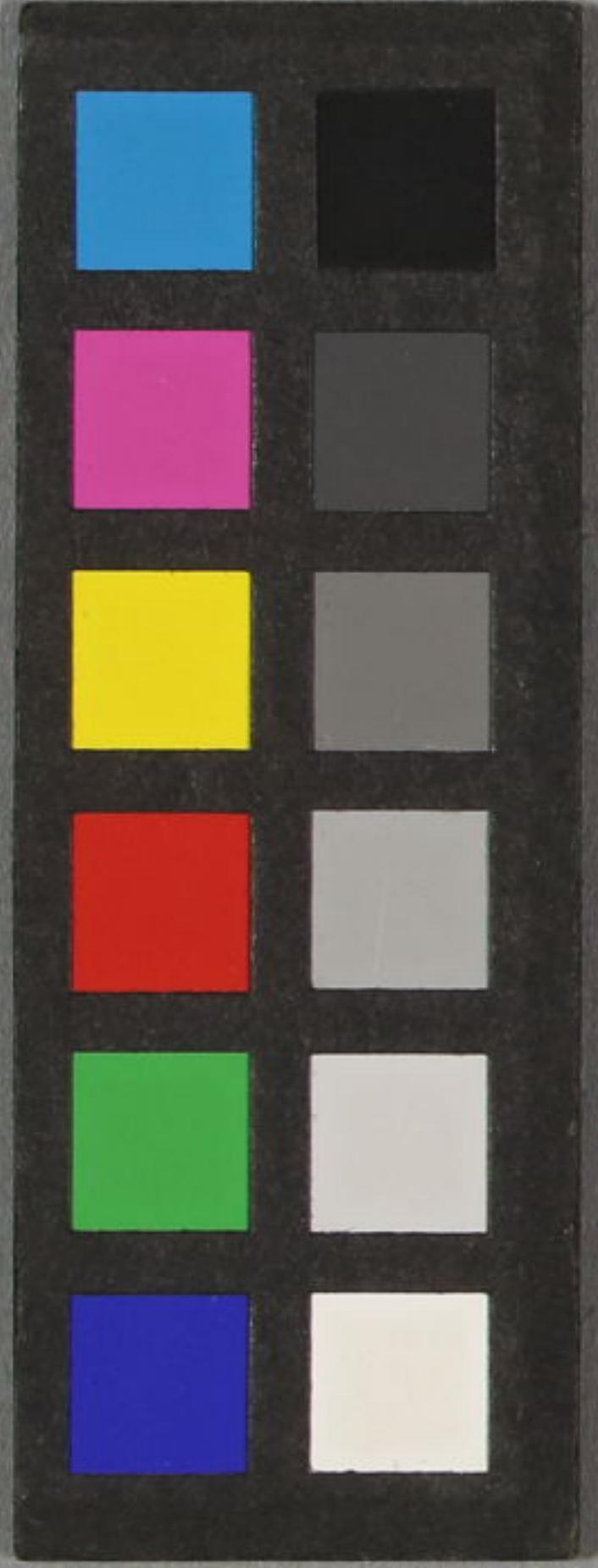
女房形氣

米十七升  
新上  
下

京山作  
國貞画

平政  
山庄  
唐牙  
梓

~ 13  
3703  
17





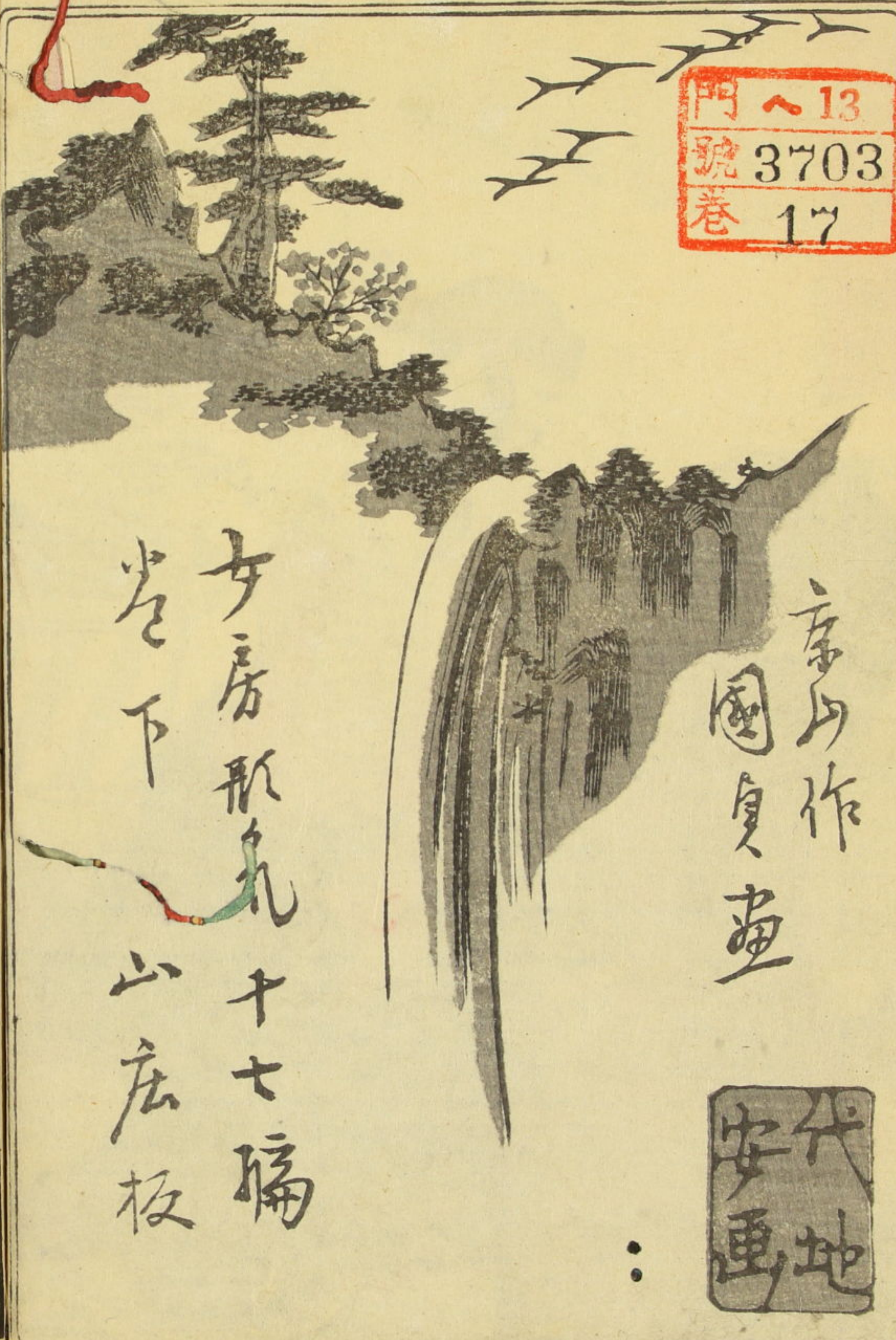
國貞画

意山人作

女房形氣十編

外題曲多因色

門へ13  
 號 3703  
 卷 17



京山作  
 國貞畫

代地  
 安画

女房形氣 十七編  
 巻下 山庄板

教草

女房形氣

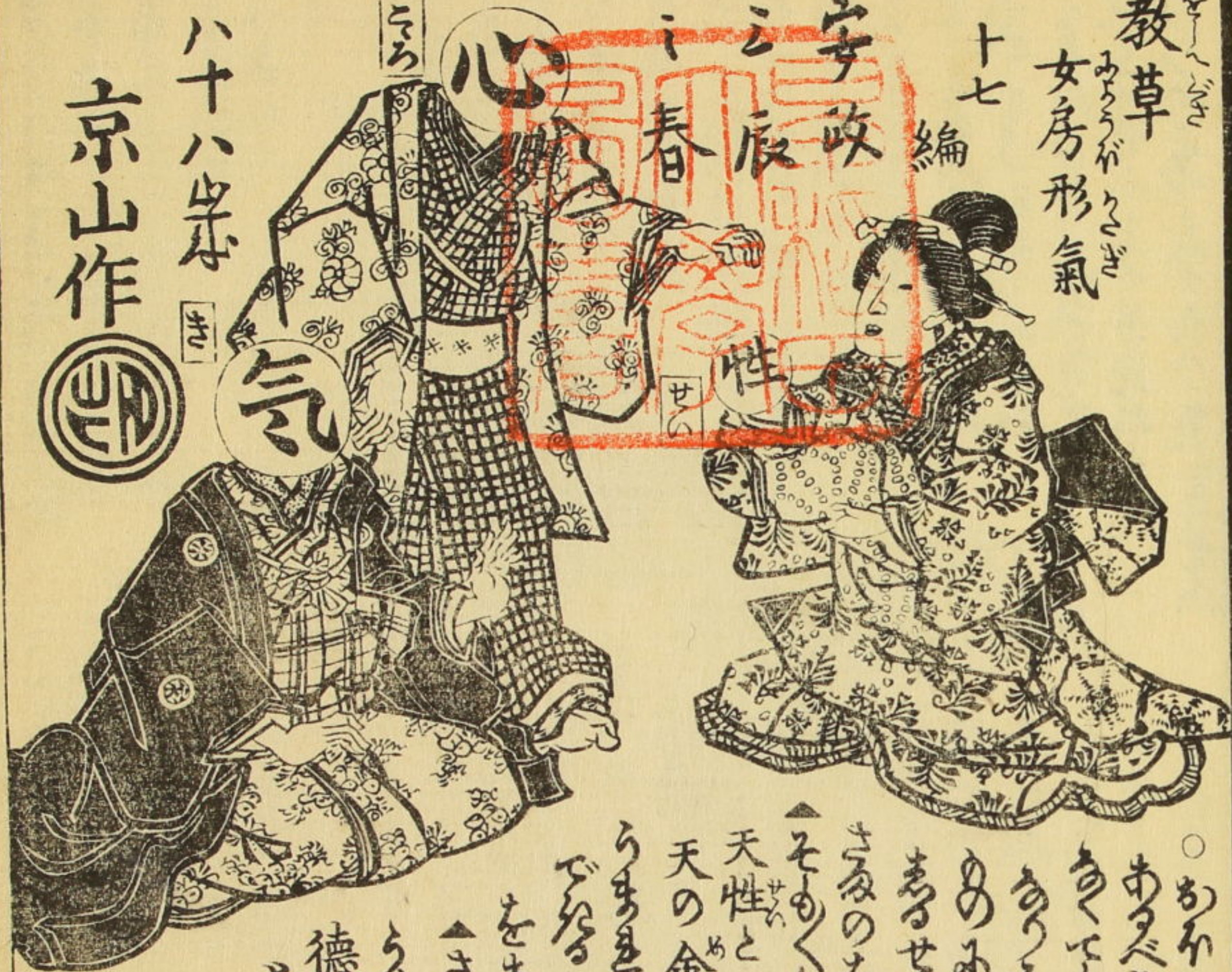
十七編

安政  
 春辰

心

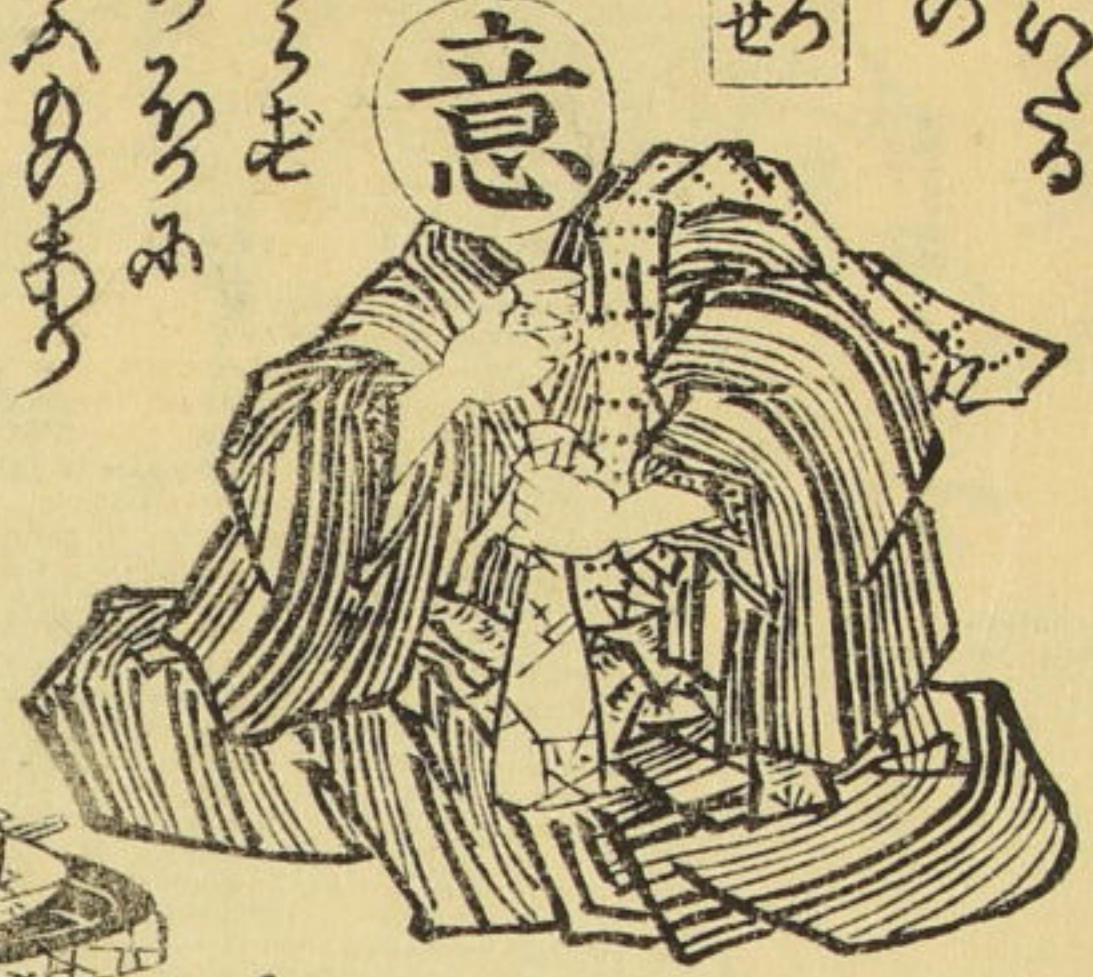
京山作

八十八卷

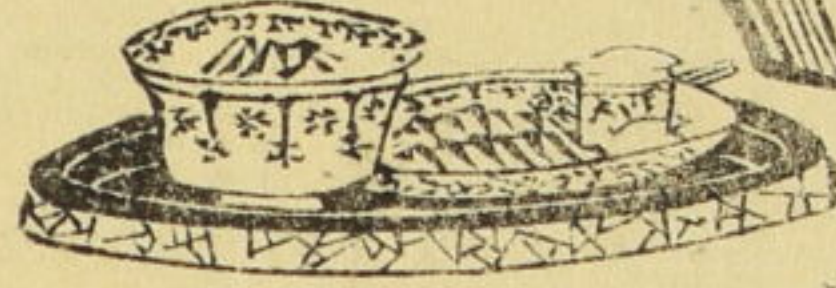


○おわらの草ぎしりあは此所み序文と口繪  
 ありてはまをまのねのあつがわあてあても  
 あてあてあてあてあてあてあてあてあてあ  
 のあてあてあてあてあてあてあてあてあて  
 あてあてあてあてあてあてあてあてあてあ  
 さるのをえとあてあてあてあてあてあてあ  
 そもく人天地のんやうの氣をうけ生るあて  
 天性とのあてあてあてあてあてあてあてあ  
 天の命とを性といふとあてあてあてあてあ  
 らまをーのち五臓そのひて心といふあ  
 てあてあてあてあてあてあてあてあてあて  
 をあてあてあてあてあてあてあてあてあて  
 ▲さてこの心の身のうちあてあてあてあて  
 うひたる明德ありあてあてあてあてあてあ  
 徳をあてあてあてあてあてあてあてあてあ  
 そこの心いふあてあてあてあてあてあてあ  
 うつ松をうつあてあてあてあてあてあてあ  
 あてあてあてあてあてあてあてあてあてあ  
 まてあてあてあてあてあてあてあてあてあ  
 まてあてあてあてあてあてあてあてあてあ  
 ぞんげあてあてあてあてあてあてあてあ

又その後ありまじらふと  
善悪せしむるまじらふと  
あつたつひは身をまじら  
ぬまじらふ



いふこころ  
意  
こころのまじらふ  
気心のちいふひは  
あつたつひは



① ちてまじらふ  
意  
酒のこころ  
けんの有  
意  
意  
支字あり  
情  
情  
あはれ人の

④ ちてまじらふ  
ののちいひ  
意  
意  
心正  
心  
心  
心

あつたつひは酒をたたく  
のちいひ  
心あり  
この気

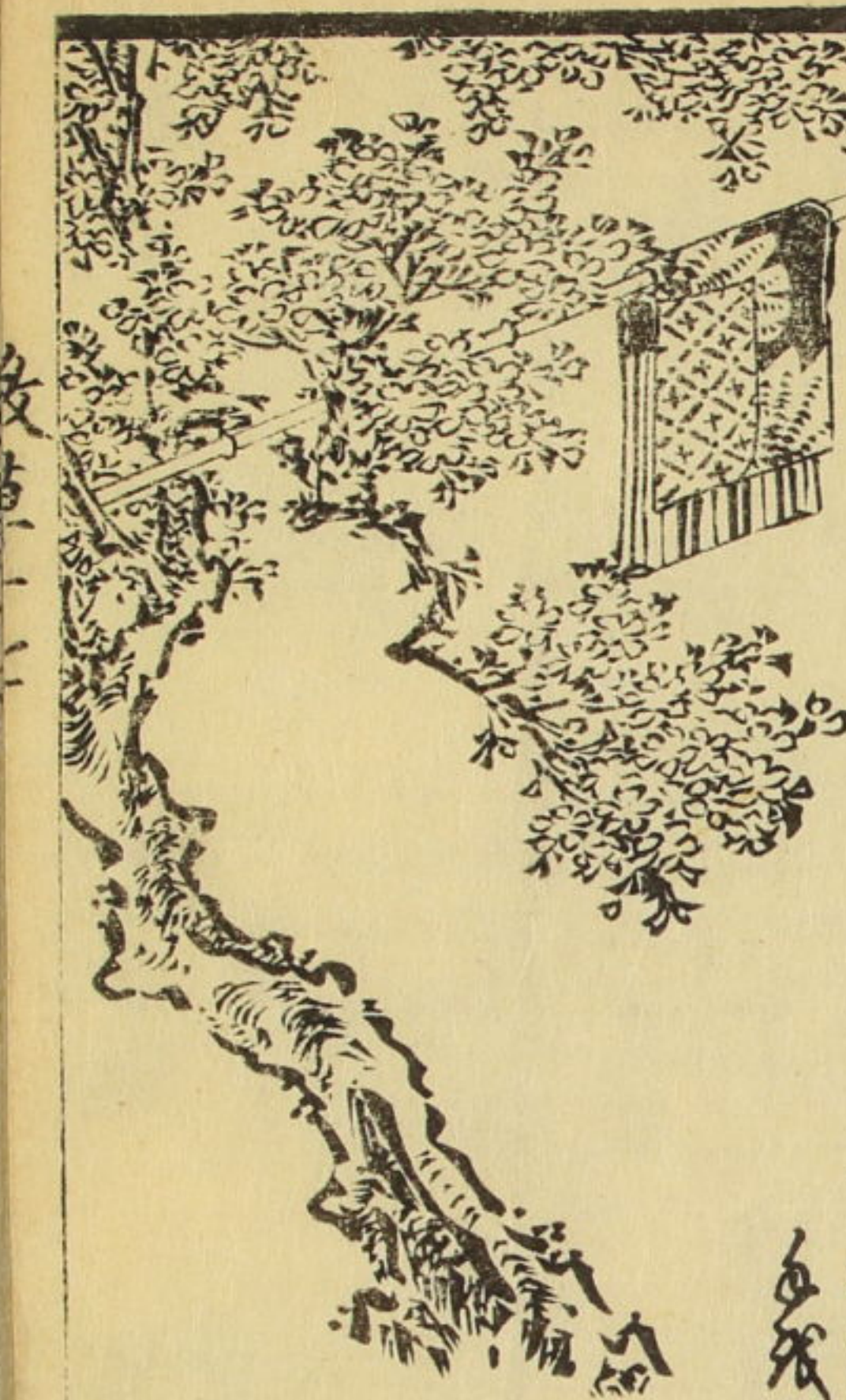


侍  
子  
あつたつひは

あつたつひは情  
あつたつひは情  
あつたつひは情  
あつたつひは情



思  
あつたつひは  
あつたつひは  
あつたつひは





あはれおんな  
おんなのあはれおんなの十七  
えのあはれおんな

初段  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの

おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの

おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの



おんなのあはれおんな

おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの

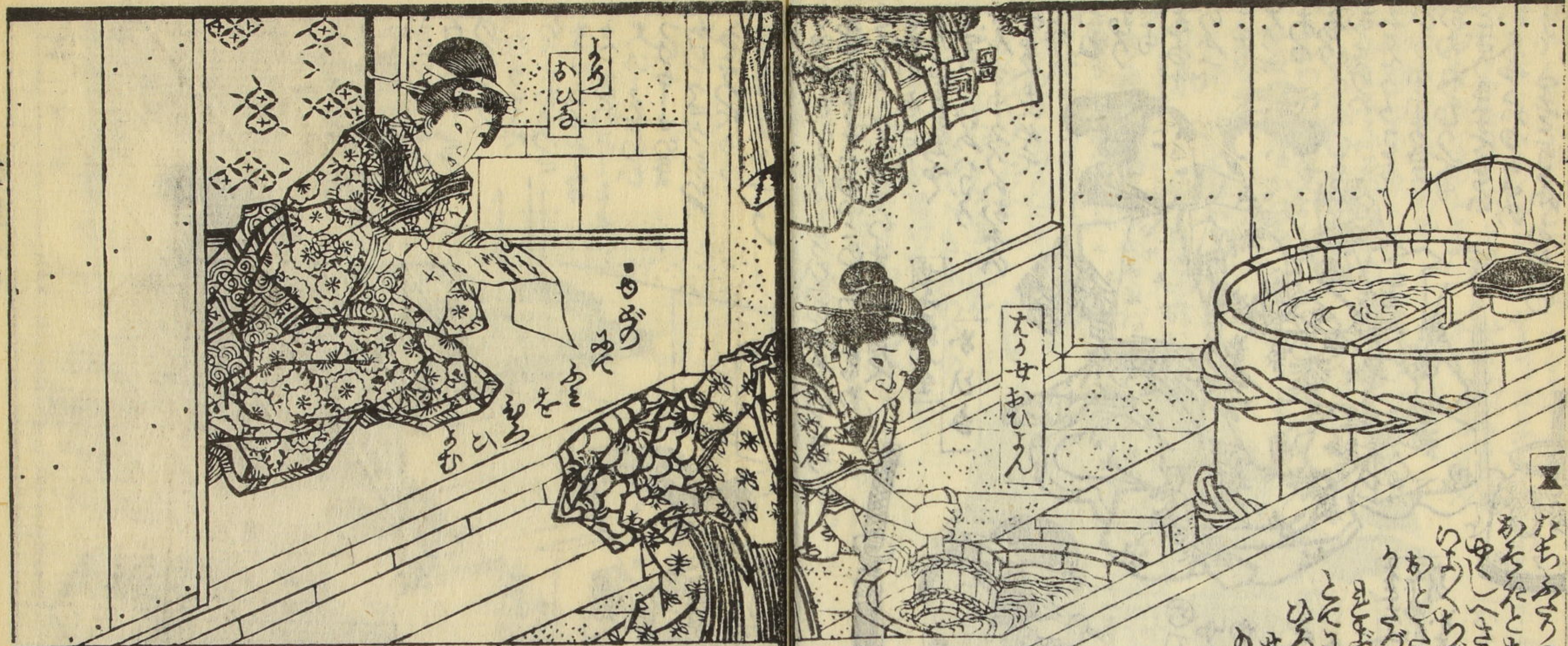
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの

おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの



おんなのあはれおんな

おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの  
おんなのあはれおんなの



なちあすのそとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも

二段

かたそこの夜やあや  
はまのこの  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも

三段

あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも  
あちとせうもあちとせうも

女房

五











Handwritten text in the top right corner of the right page, including the characters '九段'.



Handwritten text at the bottom of the right page, including the characters '九段'.

Handwritten text in the top left corner of the left page, including the characters '九段'.



Handwritten text at the bottom of the left page, including the characters '九段'.



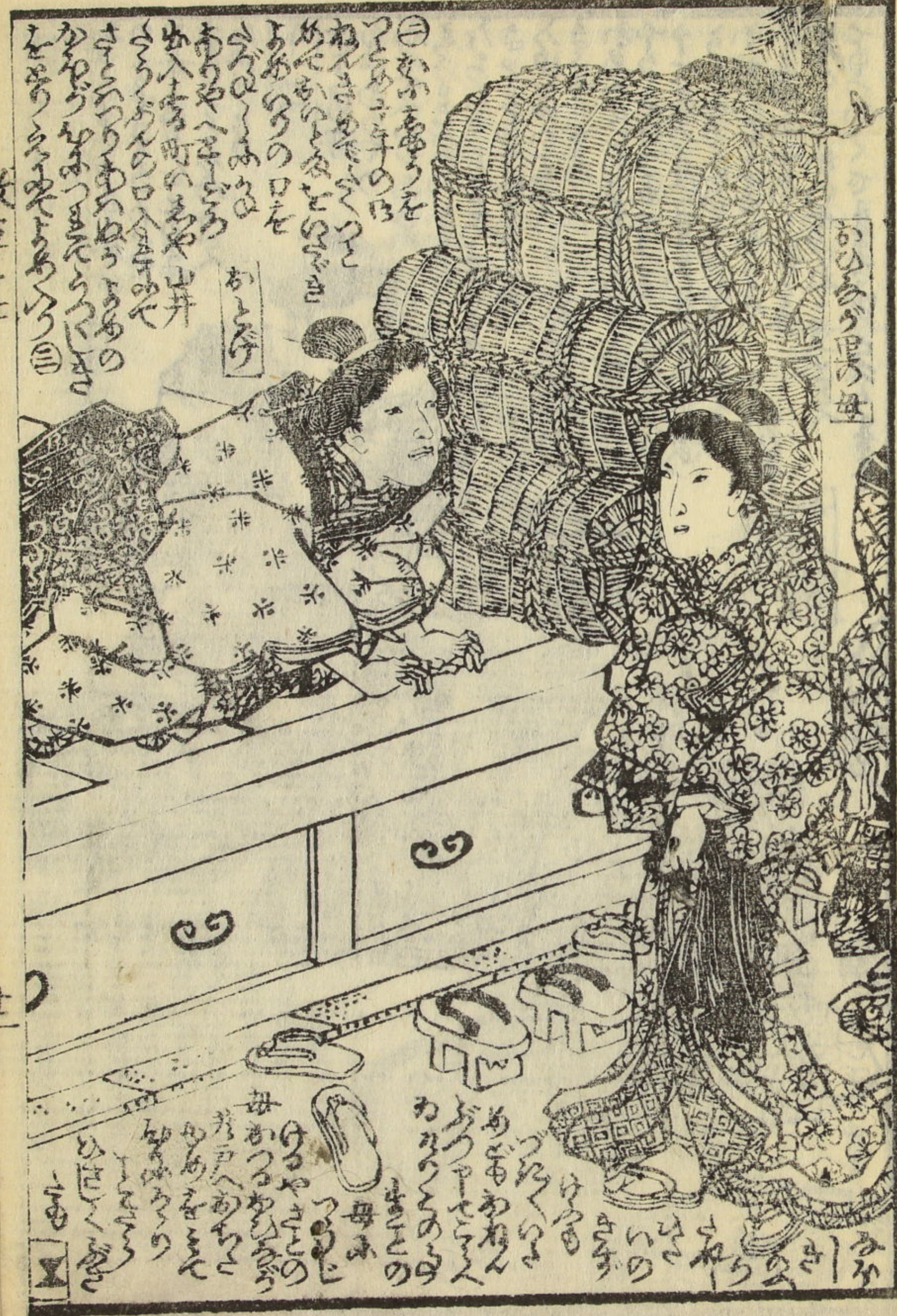
△ 大目どおひもつやを  
ちのりさるふらふらふれい  
松崎のちのりさるふらふれい  
ちのりさるふらふれい  
ちのりさるふらふれい  
ちのりさるふらふれい



④ あーんもの  
あーんもの  
あーんもの  
あーんもの  
あーんもの  
あーんもの

おひもつや

おひもつや



① おひもつやを  
つとめ年のは  
ねんまめを  
めどいともとのさき  
よめりの口を  
おひもつや  
ありやへや  
か入し野町のあや山井  
さうはんの口入を  
さうはんの口入を  
かやうもつに  
をさうはんの口入を

あーんもの  
あーんもの  
あーんもの  
あーんもの  
あーんもの  
あーんもの

後草十七

▲ 志願の母  
あひまの母は、七ツまでをうけたが、下女と男を早のふつと、とあらへる。



▲ 志願の母

▲ 志願の母  
あひまの母は、七ツまでをうけたが、下女と男を早のふつと、とあらへる。



▲ 志願の母  
あひまの母は、七ツまでをうけたが、下女と男を早のふつと、とあらへる。

④ 志願の母は、七ツまでをうけたが、下女と男を早のふつと、とあらへる。



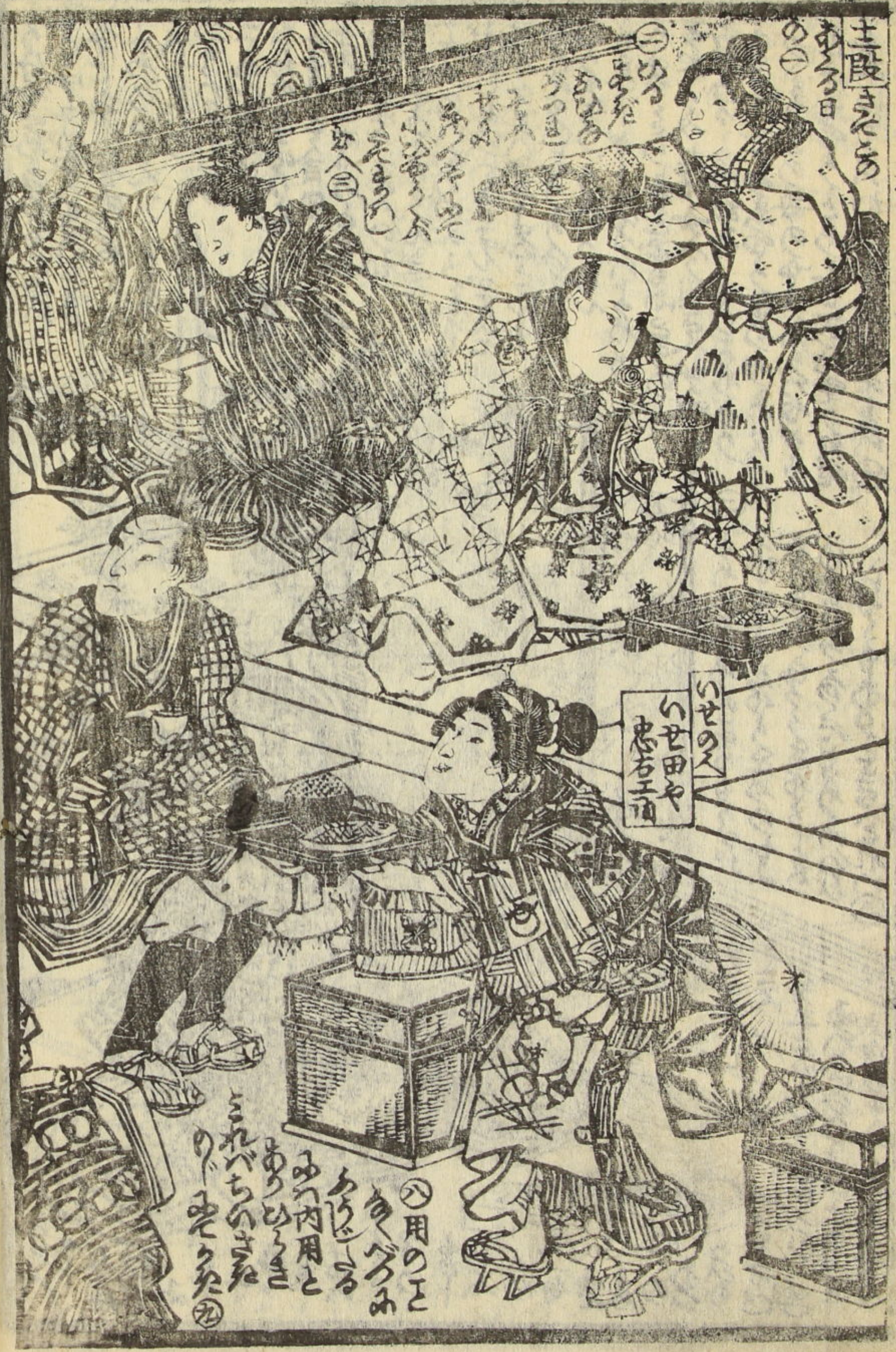
▲ 志願の母  
あひまの母は、七ツまでをうけたが、下女と男を早のふつと、とあらへる。

▲ 志願の母  
あひまの母は、七ツまでをうけたが、下女と男を早のふつと、とあらへる。

⑤ 志願の母は、七ツまでをうけたが、下女と男を早のふつと、とあらへる。







④用の工  
きづみ  
ありじり  
ゆの内用と  
ありひらき  
こればかりの  
り、そくた⑤



④  
おれまふ  
かごのりなせ  
ておれむうぶ  
のらじろふ  
おひるもち  
あつておる⑤



①  
下女  
おれまふ  
かごのりなせ  
ておれむうぶ  
のらじろふ  
おひるもち  
あつておる⑤

⑤は内用の  
⑥は内用の  
⑦は内用の  
⑧は内用の  
⑨は内用の  
⑩は内用の  
⑪は内用の  
⑫は内用の  
⑬は内用の  
⑭は内用の  
⑮は内用の  
⑯は内用の  
⑰は内用の  
⑱は内用の  
⑲は内用の  
⑳は内用の  
㉑は内用の  
㉒は内用の  
㉓は内用の  
㉔は内用の  
㉕は内用の  
㉖は内用の  
㉗は内用の  
㉘は内用の  
㉙は内用の  
㉚は内用の  
㉛は内用の  
㉜は内用の  
㉝は内用の  
㉞は内用の  
㉟は内用の  
㊱は内用の  
㊲は内用の  
㊳は内用の  
㊴は内用の  
㊵は内用の  
㊶は内用の  
㊷は内用の  
㊸は内用の  
㊹は内用の  
㊺は内用の  
㊻は内用の  
㊼は内用の  
㊽は内用の  
㊾は内用の  
㊿は内用の

△おあづらあふ  
とらわらちちあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ

# 本陣

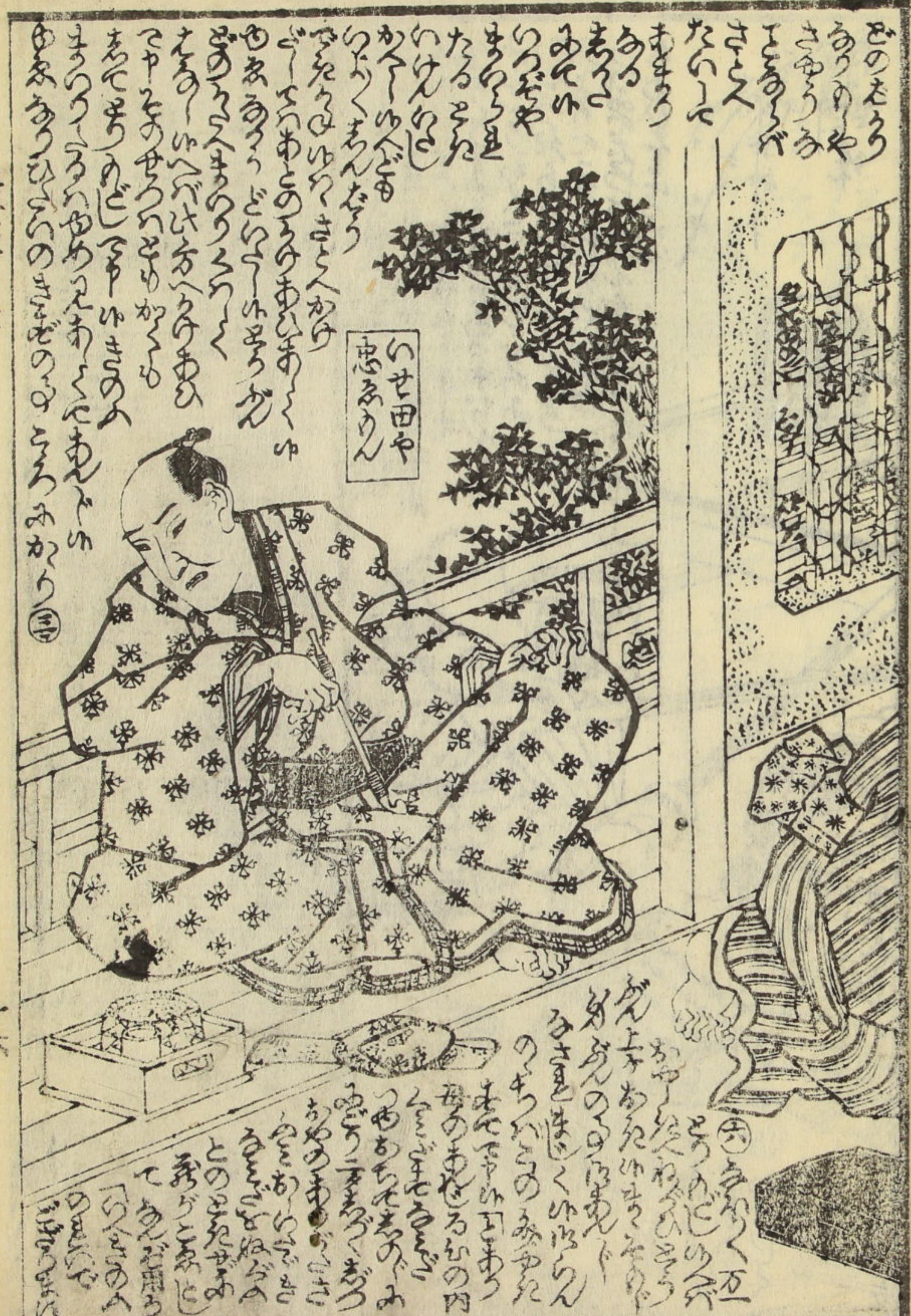
千鶴  
石亀

①おあづらあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ



④おあづらあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ

あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ



△おあづらあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ

いせ田や  
忠あふ

あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ  
あふあふあふあふあふ



十三段 松坂の... 田舎者... 油の... 土...

四 廿四の男... 松坂の... 油の... 土...



十四段 松坂の... 田舎者... 油の... 土...

五 廿五の男... 松坂の... 油の... 土...

十四段 中下女 さらへむぎのしほりしほり  
 されます「あまのこ」女中この口上がなほ  
 うらやまをいへ  
 まれは「あまのこ」あまのこ  
 のあまのこ  
 かと「あまのこ」



しほり忠を門

「あまのこ」あまのこ  
 まれは「あまのこ」あまのこ  
 のあまのこ  
 かと「あまのこ」

のちあまのこ  
 まれは「あまのこ」あまのこ  
 のあまのこ  
 かと「あまのこ」



かおあまのこ  
 ぶ太郎

「あまのこ」あまのこ  
 まれは「あまのこ」あまのこ  
 のあまのこ  
 かと「あまのこ」





丁巳年初春錦橋堂新板目錄

教草女房形氣

十七編 山東橋京山作  
十八編 梅蝶樓國貞画

名天坊 五十拾三驛

初編 雪住作  
六編 芳虎画

各編 芳虎画  
五編 調布作  
同画

芳虎所 河津日記

八編 万亭應賀作  
九編 一猛齋芳虎画

品定五人娘

六編 京山作  
七編 芳虎画

結鹿子紺屋説

三編 花咲作  
四編 豊國画

足利情手深き

十九編 松亭金水作  
二十編 梅蝶樓國貞画

造榮櫻叢紙

十編 梅考作  
芳虎画

庄

地本 錦繪問屋  
江戸中橋廣小路  
庄兵衛改  
山田屋庄次郎

